

支えあう地域社会へ「インクルーシブ」ってなあに？

Part1

2025

9/27

土

14:00
開演

13:30 開場

劇場での合理的配慮 —現場で活きる視点と実践ポイント—

心くばりのヒント

飯野先生は
リモート出演

2024年4月から障害者に対する合理的配慮の提供が義務化されました。「施設が古い」「人手も限られる」中で、「どこまでが必須の提供範囲なの？」と悩むあなた！合理的配慮の考え方を学び、具体的な事例対応と一緒に考えてみることから実践につなげましょう。



講師：飯野 由里子

(東京大学特任教授 大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター)

専門はジェンダー、セクシュアリティ、ディスアビリティ理論。一般社団法人ふえみ・ゼミ&カフェ運営委員。OTD（組織変革のためのダイバーシティ）普及協会運営委員。主な著書に『合理的配慮—対話を開く、対話が拓く』（有斐閣、2016年；共著）『「社会」を扱う新たなモード—「障害の社会モデル」の使い方』（生活書院、2022年；共著）や『ポリティカル・コレクトネスからどこへ』（有斐閣、2022年；共著）などがある。

Part2

2025

11/16

日

14:00
開演

13:30 開場

障害のある人が参加するための企画づくり

「障害は人にではなく環境にある」

障害のある人、ない人、すべての人をつなぎ、感動やよろこびをともにするために、私たちはお互いにどんなことを知り、どんなことをすればよいのでしょうか。みんなで一緒に考えてみませんか？

講師：鈴木京子（国際障害者交流センター ビッグ・アイ副館長）

1999年 舞台・イベント制作会社 株式会社リアライズを設立。

2001年 同年より国際障害者交流センター ビッグ・アイの事業企画に関わる。

2011年 株式会社リアライズ退社、国際障害者交流センター ビッグ・アイ 事業プロデューサー

2018年～ 国際障害者交流センター ビッグ・アイ 副館長（現在）

ビッグ・アイの仕事をきっかけに障害のある人が舞台芸術に表現者や鑑賞者として参加できる舞台の企画、制作や全国の劇場・音楽堂等の研修会講師、企画・制作等のコーディネートをおこなっている、



※この事業は、赤い羽根共同募金の配分を受けて実施しています。



ゆめたろうフラザ窓口 または WEB にて受付中

WEB 申込み用
二次元コード>>

※文字起こしアプリ入りタブレットの貸出し、ヒアリングループの用意をする予定です。（要予約：開催日の1週間前まで）※9月はヒアリングループがありません

●会場●

ゆめたろうフラザ
響きホール

●入場無料

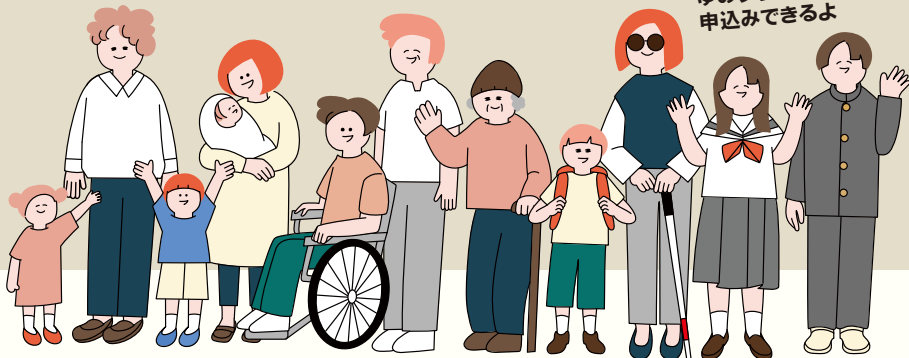
●全席自由（要申込）

Part3は2026年2月21日（土）

講師に こどもフォーラム代表の原京子さんをお招きしてお話していただく予定です

※車椅子席ご利用の方は、事前にご予約ください。

ゆめプラHPからも
申込みできるよ



主催：NPO たけとよ・武豊町教育委員会

チケット取
り合わせ



ゆめたろうフラザ（武豊町民会館）TEL0569-74-1211 <https://yumetarou-kaikan.net/>
〒470-2555 愛知県知多郡武豊町大門11番地 FAX 0569-74-1227 休館日：月曜日（祝日の場合翌平日）及び年末年始 受付時間：9:00～21:00

